血管外科

* 下肢静脈瘤

立っているときに下肢の表在脈（皮膚の近くにある静脈）に血液がたまり、血管が蛇行したり、こぶのように膨れ上がる病気。

【症状】

・血管がぼこぼこ膨れる

・一部の血管が浮き出てみえる

・足がだるい、痛い、重い

・かゆみ

・むくみ

・こむら返り（下肢の筋肉のけいれん）

【できやすい人】

・男性よりも女性

・家族に静脈瘤のある人

・立ち仕事を長時間行う人

・妊娠出産をした人

【治療法】

・圧迫療法

　弾性ストッキングなど

・硬化療法

・ストリッピング手術

　弁不全を起こしている静脈を引く抜く

・レーザー治療

○閉塞性動脈硬化症

動脈硬化が原因で、四肢に血流障害をきたす病気。

閉塞性動脈硬化症のある人は、下肢の動脈だけではなく、全身の血管にも動脈硬化をきたしている場合が少なくない。

【症状】

一般的に徐々に進行する

Ⅰ 冷感やしびれを感じる

Ⅱ ある一定の歩行距離で痛みにより歩けなくなり、休むとまた歩ける（間欠性跛行）

Ⅲ 安静時にも痛みが現れる

Ⅳ 皮膚がじくじくしたり（潰瘍）足先が変色（壊死）する

【できやすい人】

・50歳以上の男性

・喫煙者

・高脂血症

・高血圧

・肥満

【治療法】

・運動療法

・薬物療法

・血管内治療

　バルーン法

　ステントの挿入

　アテレクトミー

・外科的療法

　バイパス手術